

裾野カローリングクラブが発足して8か月と日は浅いですが、会員24名が元気に練習に励み、今では心の通った会話があちこちで見受けられ楽しい寄り合い処となっています。
 知りたい・始めたい・行ってみたい・仲間と交わりたいと言う強い気持ちを大切に、毎月第2木曜日を定例練習日の日と定め、静岡県カローリング協会会長の岡田行一さん指導のもと、裾野市民体育館アリーナに集まり会員一同練習にはげんでいます。
 カローリングに使用する用具は高価のため練習の都度、しずおか健康長寿財団の所有する競技用具セットを借用し練習を行っていますが、正式ルールで競技を行うと用具が不足しているために変則ルールを編み出し、全員が同時に練習できる方法をとっています。



裾野カローリングクラブ



講師：岡田行一さん

全く面識のない人の集まりでしたが、今は気心の知れた大切な仲間の集まりです。指導に当たる岡田さんも皆さんに溶け込み、ルールを懇切丁寧に教えてくれています。



投的を見守る仲間



ついついセーフポーズ

競技中は我を忘れてジェットローラーを11m先のポイントゾーンにめがけて投的(写真左)するわけですが、手先の微妙な動きによりジェットローラーは右に行ったり、左に行ったりしてなかなか思い通りに的中に入り得点につながりませんが、このことが競技の面白さに繋がっています。

味方のジェットローラーが得点内に納まると、チームメイトが思わずセーフポーズをして喜びを伝えてくれます。



慎重な杉山さん



やはり得点が気になる

今日の参加者の一人杉山さんは、いつもと違って慎重に投的を試みています。チームメイトも心配そうにポイントゾーンに近づくジェットローラーを見つめ応援しています。

ここでも仲間を気遣う風景が伺え本当に心温まります。



得点の説明を受ける



得点の行方は？

全員投的後に勉強のためにみんなでポイントゾーンに集まり得点の確認を行います。
まだ、試合経験の浅い裾野クラブはルールの勉強を兼ねての練習のため、すぐにみんなで集まりポイントゾーンの中にあるジェットローラの位置確認を行いながら得点を導き出しています。このことが何よりも周りの人との仲間意識を強めていく場であると確信しています。

これから益々高齢社会が進んでいく中、元気の人、運動の苦手な人、足・腰・膝に難点のある人、みんなと触れ合う機会が少ない人など、誰でもが気軽に参加し仲間と一緒に自分を鍛えるスポーツとして広がりつつあるカローリングは、沢山の人が気軽に集える「寄り合い処」となることは間違いないと信じております。

より多くの皆さんがカローリングに興味を持ち、県下のあらゆる場所で「寄り合い処」が増えていくことを祈っている一人です。

※興味のある方はどなたでも気軽に参加していただき皆さんとワイワイガヤガヤ練習してみても如何ですか。

連絡先：裾野市 渡邊英機（代表） 電話090-2575-3605

取材：富士・富士宮・北駿地区担当 生きがい特派員 渡邊英機